



平成25年 3月22日

生殖補助医療技術キャリア養成特別コースを開設

岡山大学農学部は、医学部保健学科とともに不妊治療に必要な技術者を養成する「生殖補助医療技術キャリア養成特別コース」を新年度4月から開設する。昨年秋から農学部で試行的に先行実施されていた、「生殖補助技術キャリア養成特別コース」を学部横断型教育プログラムとして充実させ、実施する。すでに平成25年度から4年間、文部科学省から予算的措置の内諾も得ており、今後、実施体制や実習設備の整備の後、順次、大学院での同教育プログラムの充実にも取り組む予定。

岡山大学農学部は、昨年10月から実施している「生殖補助技術キャリア養成特別コース」（履修者8名）を医学部保健学科とともに学部横断型教育プログラムとして充実させ、不妊治療に必要な技術者を養成する「生殖補助医療技術キャリア養成特別コース」を新年度4月から開設する。既に、学内での手続きを終えており、履修者の募集を開始する。履修対象者は、農学部および医学部保健学科の学生、およびその関係大学院在籍生で、定員は毎年原則10名。農学部長または医学部長に願い出て履修が認められた学生は、自動的に関係科目の履修が可能になる。修了のためには医学部および農学部開講科目合わせて11科目21単位が必要。それらの科目を修了した学生には、卒業証書とは別に学長名の修了証書が授与される。本コース開設に当たり、本特別コース特異的な科目2つを平成25年度から新たに開講するとともに、農学部開講科目のうち2つの内容を今特別コース実施に資するよう大幅に変更している。

また、平成25年度から4年間、文部科学省から「高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実」での予算的措置の内諾を得ている。今後は、実施体制を整備するとともに、実習設備などもより充実させ、質の高い特別コースカリキュラムを提供していく。また、地域の生殖補助医療関係者に働きかけて本特別コースのサポート組織を組織化する。

<お問い合わせ先>

大学院環境生命科学研究科（農）教授
舟橋弘晃

（電話番号）086-251-8329

090-8713-0174

（FAX番号）086-251-8388

（メール）hirofun@okayama-u.ac.jp